

第44回日本疼痛学会・ 第2回日本術後痛学会

ナレーション付き動画データ 作成マニュアル Mac版

PowerPoint for Mac
Keynote

《問い合わせ先》

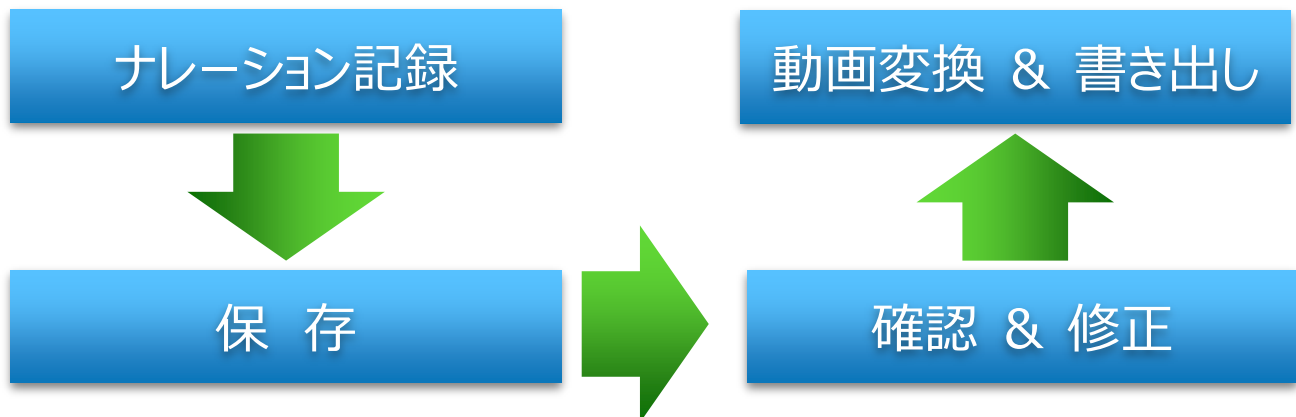
第44回日本疼痛学会・第2回日本術後痛学会

E-mail:jaspjsspp2022@congre.co.jp

新型コロナウイルス感染症の感染防止徹底のため、運営事務局ではテレワークを実施しております。メールでのお問い合わせにご協力よろしくお願いたします。

1. 動画データ作成の流れ

動画データの作成は、下記の流れで作業いただきます。
ご不明の点がございました場合は、運営事務局までお問い合わせください。



2. 準備(最初にご確認いただきたいこと)

ナレーション付き動画の作成ができる環境

1. 音声入力ができる環境

- ・内蔵マイクを使用する場合、ノイズの影響が大きくなる可能性がございますので、可能な限りヘッドセットなど、「外付けマイク」のご使用をお願いします。

2. 特定のバージョンのPowerPointを搭載していること

- ・Mac → PowerPoint for Mac 2019, Office 365 のいずれか

※ PowerPoint for Mac 2016では録音ができない場合があります。運営事務局までご相談ください。

マイクが使用できることを確認してください

1. マイクの確認とテスト

[スタート] → [設定] → [システム] → [サウンド] と選択し、
お使いのマイクが登録されていることを確認してください。

[マイクのテスト] を実行して、お使いのマイクで喋っていただき、お使いのマイクが正常に
反応することを確認してください。

スライドショーを見ながらナレーションを記録します

ナレーションを記録（録音）する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください。外付けのマイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください。



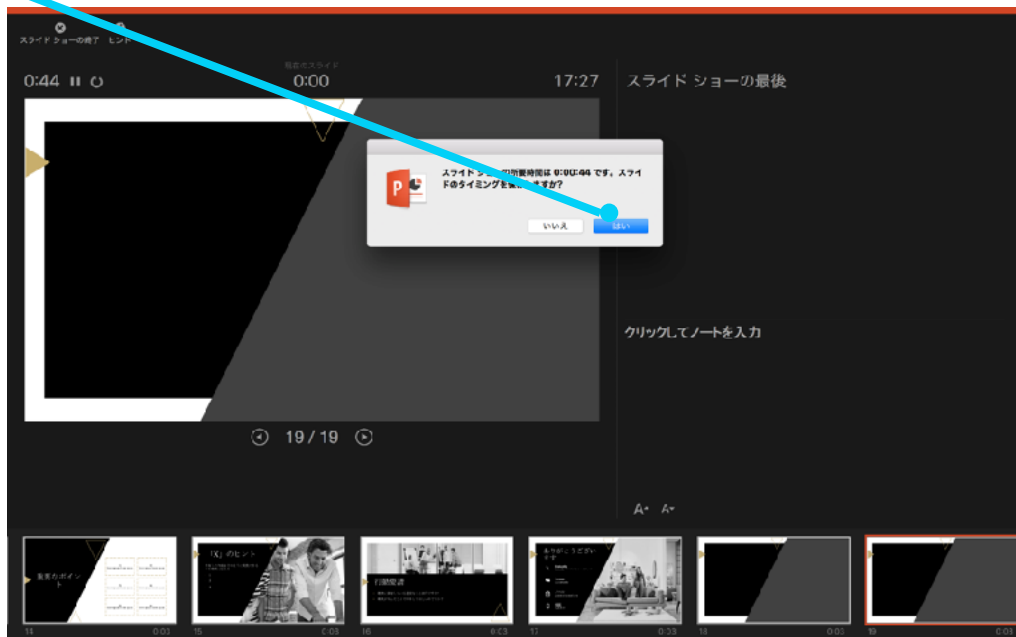
3 マイクに向かって、ナレーションを記録（録音）してください
スライドは、ナレーションにあわせて任意のタイミングで進めてください



[ペン] や [レーザーポインター] は使えますが、最終的に動画で記録されるのはスライド切替のタイミングとナレーションのみとなります。また、前のスライドに戻ると、それ以降の録音データが取り消されます。ご注意ください。

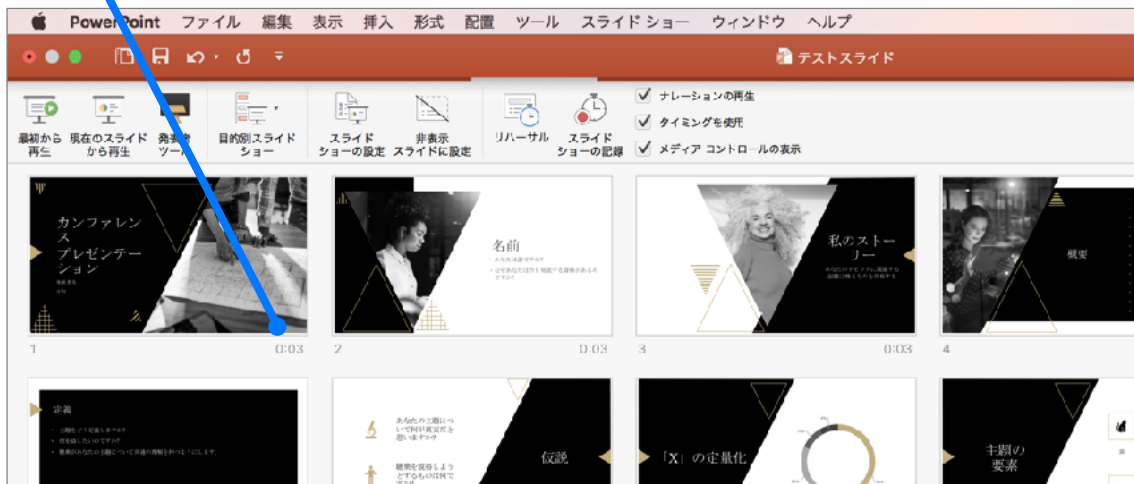
4

スライドショーの最後の画面までナレーションの記録（録音）が終われば、
「スライドのタイミング」を保存してください



5

再度、「スライド一覧表示」をご覧いただき、
各スライドの右下に「時間」が表示されていることを確認してください。
この「時間」表示があれば、ナレーション記録作業は正常に終了しています。

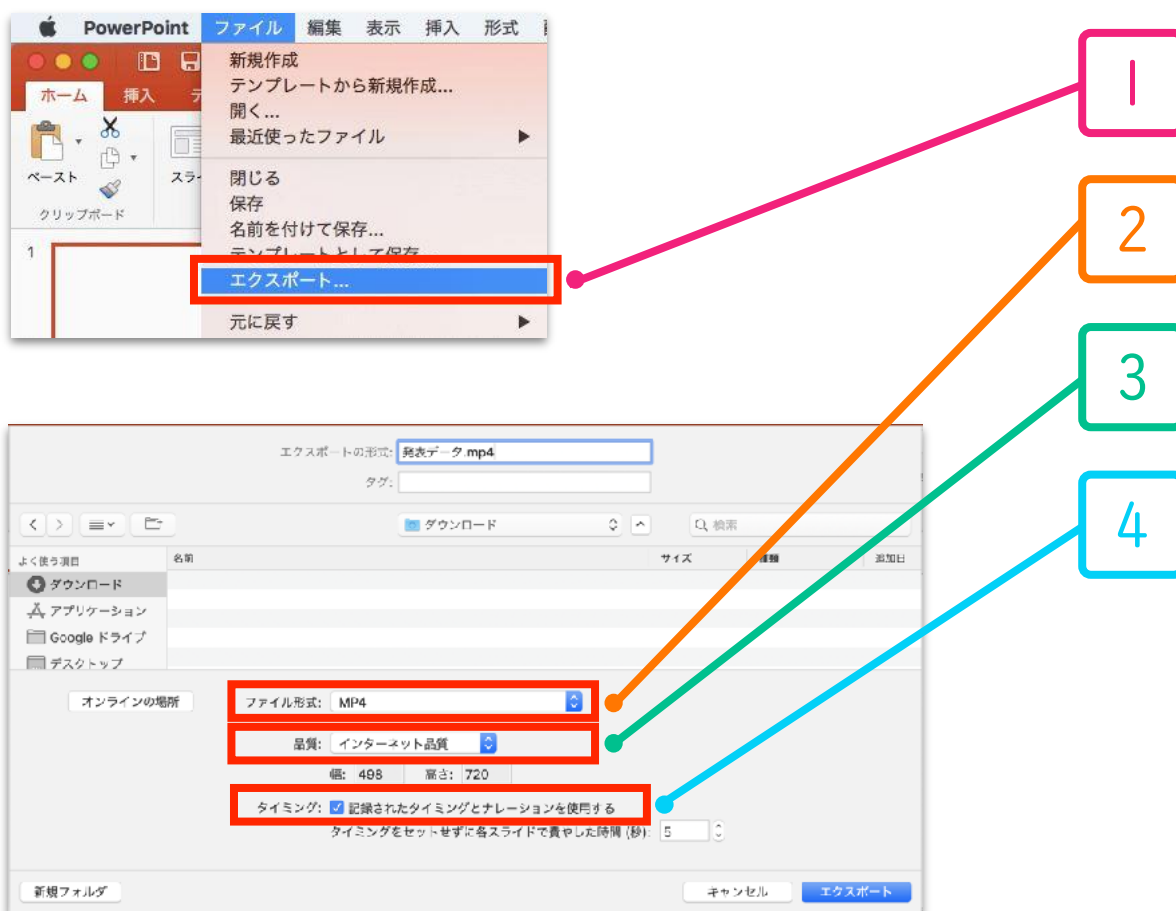


この時点で、PowerPointを保存 (新しく名前を付けて保存) してください

いったん該当ファイル (ナレーション付きスライド) の保存ができましたら、
再度ファイルを開き「スライドショー」ですべてのスライドを視聴してください
ナレーションやスライド切り替えのタイミング等、問題がないか確認してください

動画データ (MP4) への変換 (書き出し)

- 1 [メニュー] から [ファイル] → [エクスポート] を選んでください
- 2 [ファイル形式] は [MP4形式] で設定してください
- 3 [品質] は [インターネット品質] で設定してください
- 4 [タイミング] は [記録されたタイミングとナレーションを使用する] をチェックしてください
- 5 上記の3つの設定を確認したら、右下にある [エクスポート] ボタンをクリックしてください
→ 動画への変換作業が始まり、変換終了後に自動的に動画データ (MP4形式) として保存されます



動画データ (MP4形式) の書き出しには時間がかかりますのでご注意ください

ナレーション記録方法 (Keynote) ①

スライドショーを見ながらナレーションを記録します

ナレーションを記録（録音）する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください。外付けのマイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください。

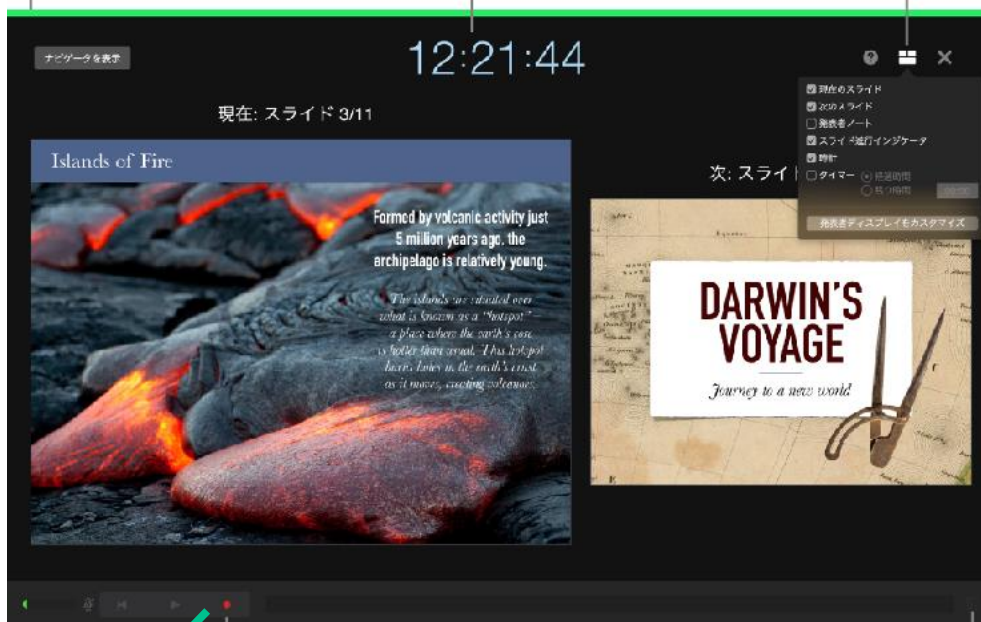
- 1 [再生] をクリック
- 2 [スライドショーを記録] をクリック



ビルドまたはトランジションの再生時にはこのバーが赤くなります。

現在時刻

録音中の表示内容を選択します。



3

録音を開始する場合にクリックします。

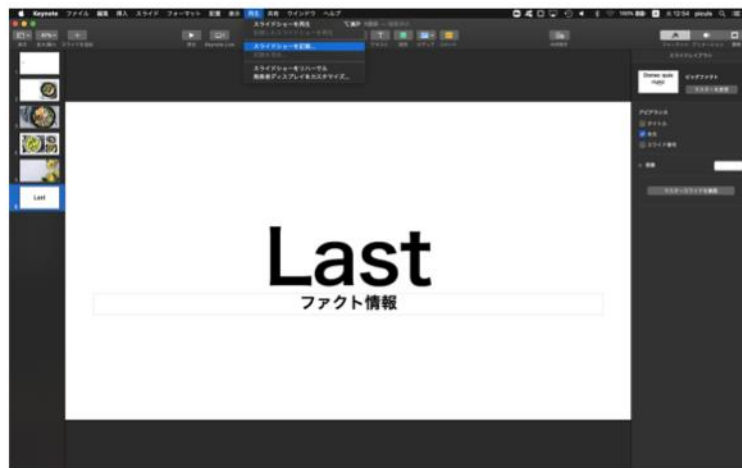
録画を削除します。

4

ナレーションを記録 (録音) します



画面のカウントダウン (3秒) が終了すると、自動的に記録 (録音) が始まります。すべてのスライドについて記録 (録音) が終了したら [停止] ボタンを押してください。[ESC] キーを押すと記録 (録音) が保存されます。



この時点で、Keynote を保存 (新しく名前を付けて保存) してください

いったん該当ファイル (ナレーション付きスライド) の保存ができましたら、再度ファイルを開き [スライドショー] ですべてのスライドを視聴してください。ナレーションやスライド切り替えのタイミング等、問題がないか確認してください

動画データ (MP4) への変換 (書き出し)

1

[メニュー] から [ファイル] → [書き出す] → [ムービー] を選んでください

2

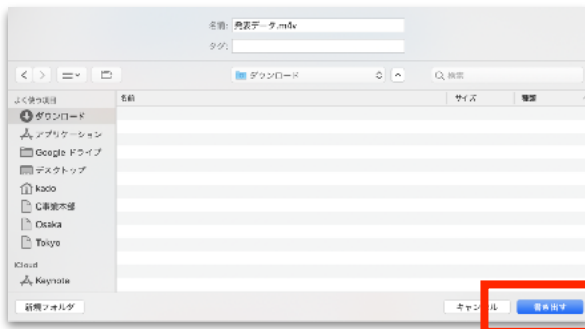
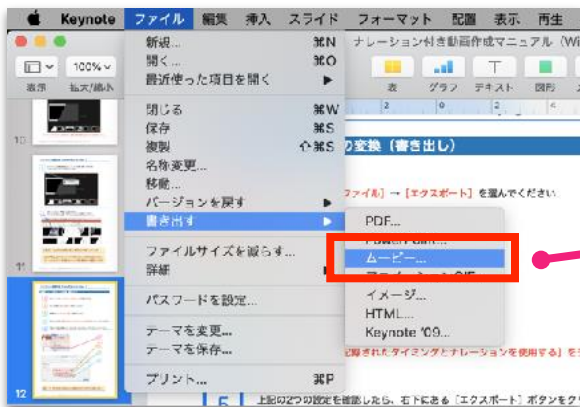
[再生] は [スライドショーの記録] で設定してください

3

[解像度] は [720P] で設定してください

4

上記の2つの設定を確認したら、右下にある [次へ] ボタンをクリックしてください
→ 動画への変換作業が始まり、変換終了後に自動的に動画データ (M4V形式) として保存されます
M4V形式のままアップロードいただくか、拡張子を .MP4 に変更してアップロードしてください



動画データ (MP4形式) の書き出しには時間がかかりますのでご注意ください

7. 注意事項

マニュアルに記載されていないソフトやバージョンをお使いの場合

- ・旧バージョンの PowerPoint や、他のソフトで動画データを作成される場合は、下記、運営事務局までご相談ください。
- ・[MP4形式] への動画データ変換がうまくいかない場合も、下記、運営事務局までご相談ください。

動画データの変換（書き出し）には時間がかかります

- ・PowerPointからMP4動画形式への変換（書き出し）には時間がかかります。20分のご発表スライドの動画データへの変換には約10-20分が必要になります。作業には余裕をもってあたっていただけますと幸いです。
- ・動画データの変換（書き出し）には、できるだけ高性能なパソコンをお使いください。また、PowerPoint 以外の不要なアプリケーションを終了して作業を行ってください。パソコン自体を再起動していただくことも変換（書き出し）の時間短縮に有効です。
- ・内蔵バッテリーではなく、電源アダプターを使用して作業を進めてください。

その他

- ・ご発表スライドは、できるだけ大きな文字を使って作成してください。
- ・発表スライドの 1枚目は、表題スライド(演題名・演者名等)としてください。
- ・発表スライドの 2枚目は、利益相反（COI）の開示スライドとしてください。

《問い合わせ先》

第44回日本疼痛学会・第2回日本術後痛学会

E-mail : jasp_jsspp2022@congre.co.jp

新型コロナウイルス感染症の感染防止徹底のため、運営事務局ではテレワークを実施しております。メールでのお問い合わせにご協力よろしくお願いいたします。